

はぎのさと

平成27年 第2号



地域包括支援センターは地域でさまざまな活動をしています。

その中から、とある1日を紹介します。

① 9:00「朝のミーティング」

毎朝スタッフ全員で朝礼があります。
はやくも電話が鳴り始めています。
気軽に相談するには、まず電話ですね



③ 11:30「地域ケア会議」を開催

虐待の疑いがある相談を地域ケア会議で話し合います。区役所、担当ケアマネジャーさん、ヘルパーさん、民生委員さんなど関係者が集まり一緒に考えます。

支援が難しい相談は、関係者が集まって話し合うことでいろいろな支援方針がみえてきます。

⑤ 16:00「包括ミーティング」を開催

地域のみなさんやケアマネジャーさんからの相談、地域での活動、会議についてスタッフみんなで話し合います。

“ひとりで抱え込まない”をモットーにチームで取り組むよう心がけています。

② 9:30「Aさん宅訪問」

「一人暮らしのAさんが道に迷っていた。最近よく間違ふようで、近隣も心配している」と、地域のネットワーク委員さんより相談がありました。

様子を伺うため、自宅を訪問します。

地域包括支援センターでは、フットワーク軽く訪問を第一に考えています。



④ 13:30「実行委員会」に参加

地域や関係機関のみなさんからなる萩之茶屋文化祭実行委員会に地域包括も参加し、開催に向けて準備を進めています。

地域包括は、プログラム作成など広報を担当します。

地域のイベントをともに作り上げていくことで、みなさんとのつながりが深くなっていくのを感じます。



⑥ 18:30「認知症サポーター養成講座」定例会に参加

介護支援専門員や区内事業所のスタッフ、地域包括をメンバーに「西成区オレンジリングの会」を結成し、認知症を正しく知り、応援してくれるサポーターが増えるよう「認知症サポーター養成講座」を企画しています。

オレンジリングの会の寸劇は必見です！！



10月16日は西成市民館、17日は萩之茶屋北公園を中心会場に萩之茶屋文化祭が開催され、両日とも300人を超える参加がありました。

開催にあたっては、地域のみなさんや関係機関からなる実行委員会が結成され、萩之茶屋地域で文化祭を盛り上げる企画について検討を重ねました。

オープニングのわかくさ保育園園児と三徳寮利用者とのふれあいには世代を超えたつながりがあり、「開催してよかった」と思える一幕でした。

もちろん、地域包括支援センターとあいりん地域総合相談窓口も負けてはいません！「出張相談窓口」を開き、デイサービスについての相談を受けたり、「心臓が悪くてね」と日頃の暮らしぶりをお聞きすることもできました。



みんなの健康展

10月24日、西成区保健医療福祉協議会の主催により、西成区民センターにて「みんなの健康展」が開催されました。

西成区地域包括も区内3包括と協働して「転倒予防エクササイズ、ステッププラスを体験しよう！」のコーナーを開設しました。

毎年「みんなの健康展」に出展していますが、工夫を凝らした企画で盛り上がっています。



認知症サポーター養成講座 親子で学ぼう認知症のこと

8月8日「西成区オレンジリングの会」で小学生とその保護者を対象に認知症サポーター養成講座を開催しました。

クイズや簡易テストで認知症について知ってもらい、講義やペープサート（紙人形劇）で楽しく学び、最後にはサポーターの証「オレンジリング」をお渡ししました。

参加者からは「よくわかった。楽しかった。夏休みの宿題ができそう」などの声が聞かれました。みなさんもサポーターになって”認知症にやさしいまちづくり”に参加しましょう。



安心して暮らせるまちづくりをめざします

元気でいきいきと生活するための介護予防や日常生活でのお困りごと・介護の相談は、

社会福祉法人 大阪市西成区社会福祉協議会
西成区地域包括支援センター

西成区岸里 1-5-20 西成区合同庁舎 8階
電話：6656-0080 FAX：6656-0083

E-mail：houkatsu@nishinari-shakyo.jp ホームページ：<http://nishinari-shakyo.jp/>
フェイスブックでも、さまざまな情報を発信中 ホームページから閲覧できます。

